

8月～10月

議会のうごき

令和元年8月以降の議会の主な活動状況を次のとおりお知らせします。

<8月>

1日 気仙地区議会議員協議会総会

9日 全員協議会

<9月>

13日 議員懇談会

17日 タブレット操作研修会／会派代表者会

18日 議員懇談会

20日 議員懇談会／第2回臨時会／全員協議会

27日 議会運営委員会

<10月>

2日 第3回定例会（～25日）本会議／全員協議会／復興対策特別委員会／広聴広報特別委員会／市政調査会総会／総務常任委員会／教育民生常任委員会／産業建設常任委員会／広聴小委員会／広報小委員会

8日 本会議（一般質問）／会派代表者会

10日 本会議（一般質問）

11日 本会議（一般質問）／決算等特別委員会／市政調査会理事会

15日 決算等特別委員会／復興対策特別委員会理事会／広聴広報特別委員会理事会

16日 本会議／決算等特別委員会

17日 決算等特別委員会／広聴小委員会／広報小委員会

18日 総務常任委員会／教育民生常任委員会

21日 復興対策特別委員会／広聴広報特別委員会／教育民生常任委員会／産業建設常任委員会

25日 本会議／全員協議会／市政調査会総会／広報小委員会

31日 広報小委員会

議会だより

クイズ

○の中にはどんな文字が入るでしょうか？

陸前高田市議会の

女性議員は現在 ○ 人です。

〈応募方法〉クイズの答え、住所、氏名、年齢を記入の上、ハガキで応募してください。

また、議会だよりを読んだ感想、市議会への意見・要望などを必ず記入してください。

正解者の中から抽選で5人に粗品をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。

※いただいた意見・要望などは次回の議会だよりに掲載することがあります（住所、氏名は掲載しません）。

〈あて先〉〒029-2292 陸前高田市高田町字鳴石 42-5

陸前高田市議会事務局 宛

〈しめきり〉12月13日（当日消印有効）

市議会だより第109号クイズの答え

○の中に入る数字は？

平成31年（令和元年）第1回「議会と語る会」には

延べ○○○人が参加した。

（答え）223

市情報公開条例の一部改正案が廃案

令和元年第2回定例会で予算等特別委員会に付託し、第3回定例会までの継続審査としていた「陸前高田市情報公開条例の一部を改正する条例案」は、第16期の議員任期満了日（9月10日）を迎えたことから、審議未了の廃案となりました。

YouTube配信お知らせ

インターネットのYouTubeから会議の音声を配信します。

本市議会のYouTubeは、陸前高田市ホームページ内の市議会のページから開くことができます。

※市議会YouTubeの視聴方法

陸前高田市ホームページ→市議会→陸前高田市議会YouTubeをクリックすると陸前高田市議会のチャンネルへと移動しますので、視聴したい会議を選んでクリックしてください。

QRコード
（音声配信）

復興対策特別委員会

復興対策特別委員会（大坂俊委員長、委員17人）は10月21日、保健福祉総合センターと市役所建設地（仮称）陸前高田市民文化会館の復興事業の進捗よく状況について現地視察しました。

保健福祉総合センターは、市民の健康づくりを推進する保健センター機能を高齢者の保健福祉増進を包括的に支援する地域包括支援センター機能、さらに、発達支援を必要とする児童の機能回復訓練と各種相談や助言を行うなどの機能を持つ施設です。

建設中の市役所新庁舎は、災害公営住宅下和野団地屋上から視察。現在は基礎工事が進んでいる状態ですが、敷地内での完成後の建物や駐車場の位置を推測することができました。また、緊急時の避難路への動線を一望するなど、貴重な視察となりました。

建設中の文化会館を視察

所管事務調査

高田高の現状聞く
教育民生常任委員

教育民生常任委員会（蒲生哲委員長、委員6人）は10月18日、県立高田高校を訪れて所管事務調査を行いました。須川和紀校長から現状説明を受けました。

同校は、「高田の地に再び刻め我らの鼓動 つながる心 輝く未来へ」をスローガンに、「地域と協働した高田高校未来創造プロジェクト」を進めています。生徒に「計画力」「実行力」「発信力」を育んでもらう内容で、地域貢献や復興、防災教育等にも取り組んでいる様子を伺いました。

人口減少に伴う同校の存続も大きな課題で、早急な対策と対応が必要であり、特色ある高校の在り方を地域ぐるみで考えていく必要性を感じました。

貝毒への知識深める
産業建設常任委員

産業建設常任委員会（鶴浦昌也委員長、委員6人）は10月21日、議場で「貝毒やアワビの不漁等、水産業が抱える課題について」の所管事務調査を行いました。

説明員の市地域振興部水産課の菅野泰浩課長が、貝毒には下痢性と麻痺性があることを指摘。「細菌と違い、煮たり焼いたりしても毒のほとんどがなくなりません」などと説明しました。

また、貝毒発生の原因として「海中に毒を持ったプランクトンが増え、これを餌にした貝が毒を持つ」などど解説。効果的な除去方法が見つからないのが現状で、委員からは「貝毒が発生すると漁業者は大きな収入減になる。支援策が必要」との意見が出されました。

リス・ハイウェイ早期実現宮古大会に参加

「復興に向けて 三陸リアスの大地を一つにつなぐいのちの道」リアス・ハイウェイ早期実現宮古大会が10月9日に開催されました。当市からは市長、市議会、女性会の皆様の出席がありました。

同大会は19回目。3県にまたがる沿岸7市で構成された三陸沿岸都市会議が運営し、地震や津波の防災の観点・地域経済の発展の観点から三陸沿岸を縦貫するリアス・ハイウェイの重要性を広くアピールしました。

多くの関係者の方々のおかげで再来年には完成とのこととです。

完成後には各市の時間距離が短くなり、物流、人の移動が活発化します。国内、国外の旅行客が利用し、各市に訪れる構想も示されました。

今後道駅の駅など本市にも多くの方々に来ていただき、他市とのさらなる交流が期待されます。